

高齢者・介護保険アンケート調査結果報告書

〔介護予防・日常生活圏域ニーズ調査〕

《概要版》

I アンケート調査の概要

1 調査対象及び調査方法

調査対象	平成29年6月1日現在、市内にお住まいの満65歳以上の方で介護認定を受けていない方及び要支援認定者の方 2,500人
抽出方法	無作為抽出
調査時期	平成29年6月23日から平成29年7月7日まで
調査方法	郵送による調査票の配布・回収

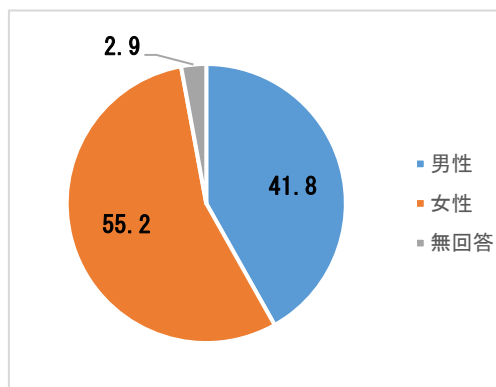
2 配布数及び回収結果

調査票配布数	有効回収数	有効回収率
2,500	1,566	62.6%

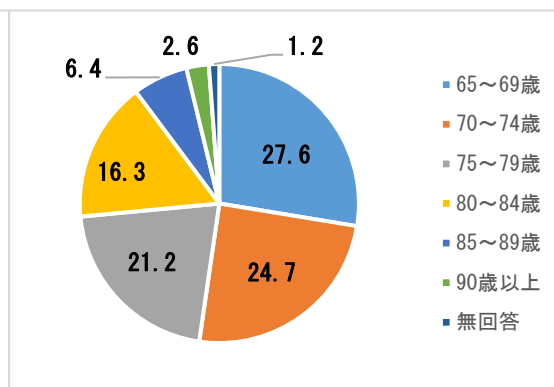
II 集計結果の概要

1 回答者の属性

(1) 性別 [P-2]

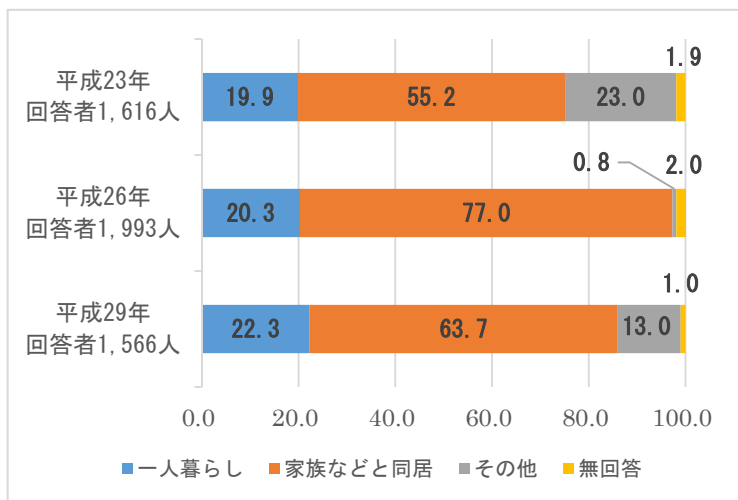


(2) 年齢 [P-2]



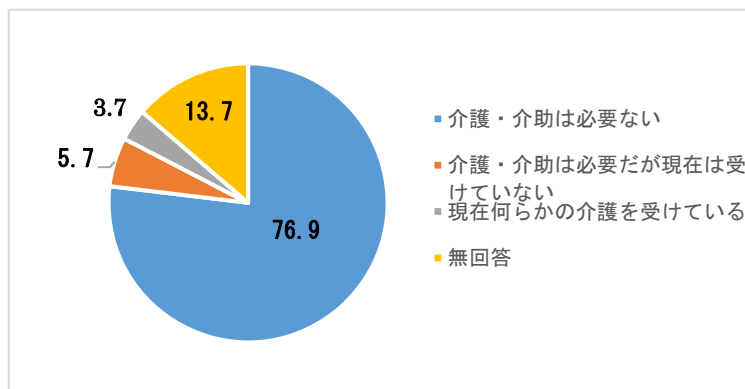
2 家族構成や生活状況について

(1) 家族構成 [P-4]



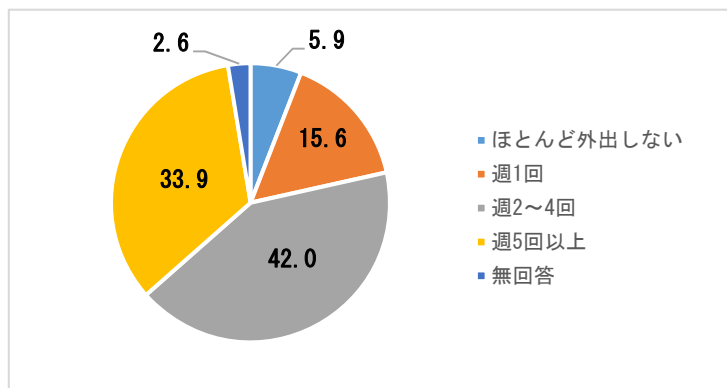
家族構成については、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(48.3%)、「1人暮らし」(22.3%)、「その他」(13.0%)、「息子・娘との2世帯」(10.9%)、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」(4.5%)となっている。

(2) 普段の生活での介護・介助の必要性 [P-5]



普段の生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」(76.9%)、「介護・介助は必要だが現在は受けていない」(5.7%)、「現在何らかの介護を受けている」(3.7%)となっている。

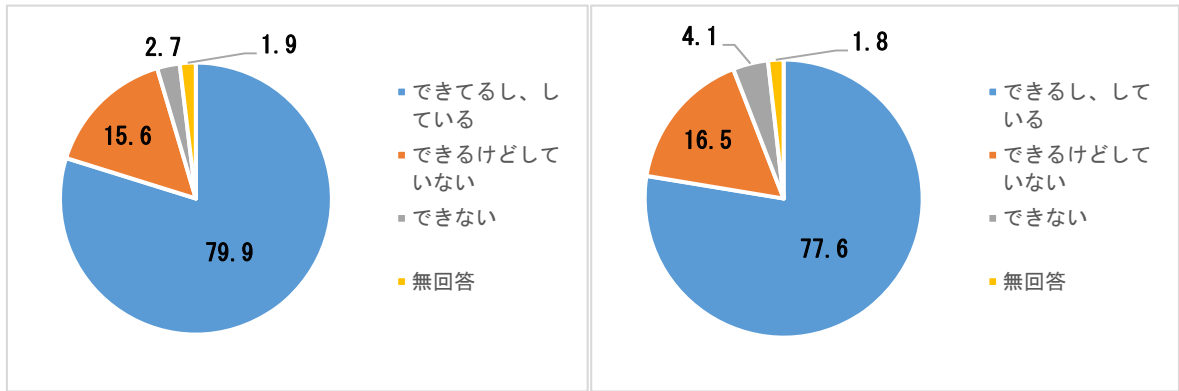
(3) 外出の頻度 [P-17]



週に1回以上の外出については、「週2~4回」(42.0%)、「週5回以上」(33.9%)、「週1回」(15.6%)、「ほとんど外出しない」(5.9%)となっている。

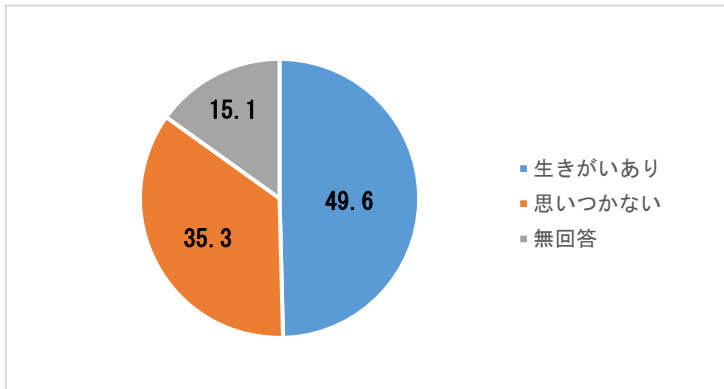
(4) 自分で請求書の支払いをしている[P-41]

(5) 自分で預貯金の出し入れをしている[P-42]



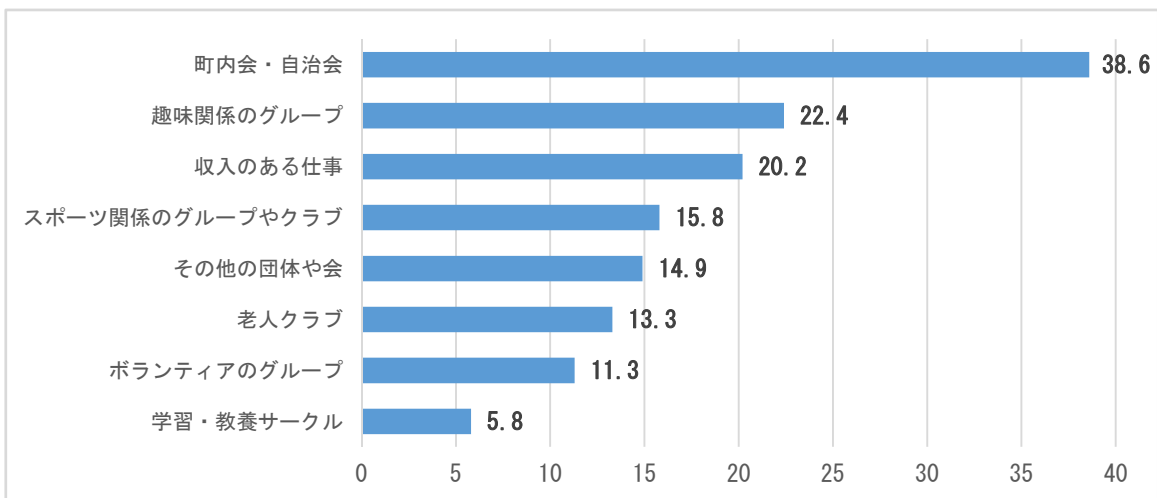
自分で請求書の支払いをしているかどうかについては、「できるし、している」(79.9%)、「できるけどしてない」(15.6%)、「できない」(2.7%)となっている。また、自分で預貯金の出し入れをしているかどうかについては、「できるし、している」(77.6%)、「できるけどしてない」(16.5%)、「できない」(4.1%)となっている。

(6) 生きがいはあるか[P-53]

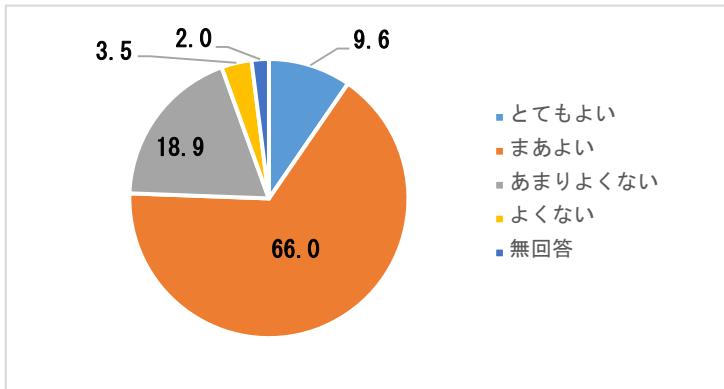


生きがいはあるかどうかについては、「生きがいあり」(49.6%)、「思いつかない」(35.3%)となっている。

(7) 会・グループ等への参加状況[P-55~P-62]



(8) 現在の健康状態 [P-79]

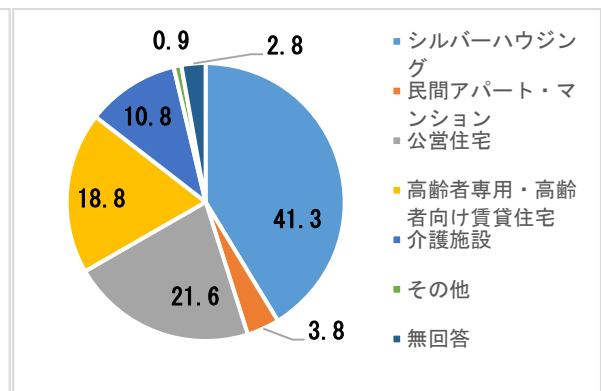
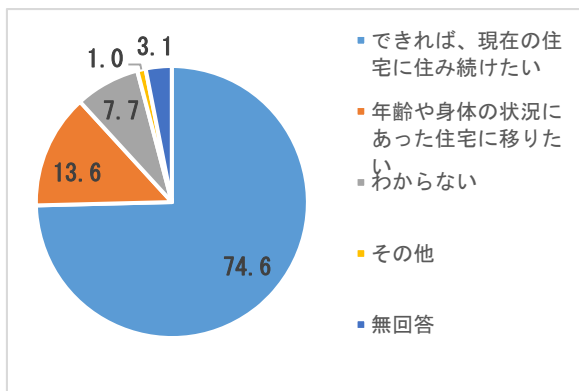


現在の健康状態については、「とてもよい」(9.6%)、「まあよい」(66.0%)、「あまりよくない」(18.9%)、「とてもよい」(9.6%)、「よくない」(3.5%)となっている。

3 将来の住まいについて

(1) 現在の住宅に住み続けたいか [P-87]

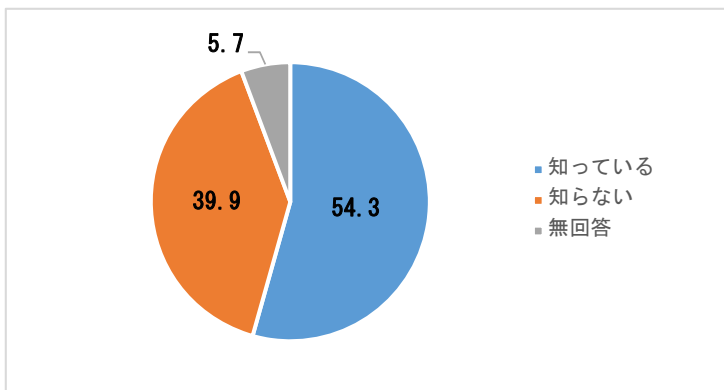
(2) どのような住宅に移りたいか [P-88]



現在の住宅に住み続けたいかについては、「できれば、現在の住宅に住み続けたい」(74.6%)、「年齢や身体の状態にあった住宅に移りたい」(13.6%)、「わからない」(7.7%)、「その他」(1.0%)となっている。移りたい住宅については、「シルバーハウジング」(41.3%)、「公営住宅」(21.6%)、「高齢者専用・高齢者向け賃貸住宅」(18.8%)、「介護施設」(10.8%)、「その他」(0.9%)となっている。

4 留萌市の高齢者福祉事業について

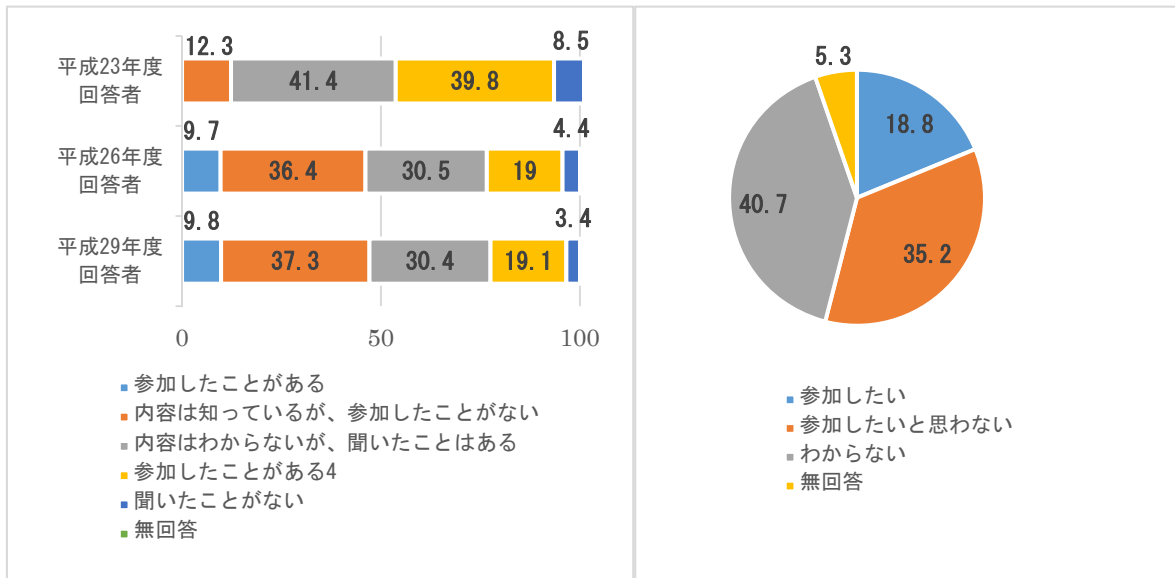
(1) 権利擁護事業、成年後見人制度を知っているか [P-89]



権利擁護事業、成年後見人制度を知っているかどうかについては、「知っている」(54.3%)、「知らない」(39.9%)となっている。

(2) 留萌市の介護予防事業を知っているか[P-90]

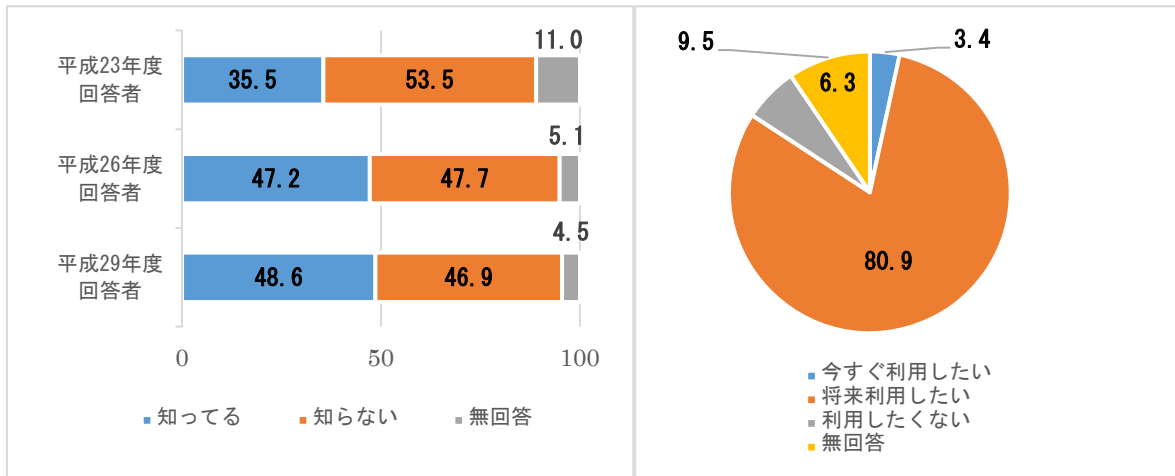
(3) 介護予防事業に参加したいか[P-91]



留萌市実施の介護予防事業を知っているかどうかについては、「内容は知っているが、参加したことがない」(37.3%)、「内容はわからないが、聞いたことはある」(30.4%)、「聞いたことがない」(19.1%)、「参加したことがある」(9.8%)となっている。同事業に参加したいかどうかについては、「参加したいと思わない」(35.2%)、「参加したい」(18.8%)、「わからない」(40.7%)となっている。

(4) 緊急通報システムを知っているか[P-92]

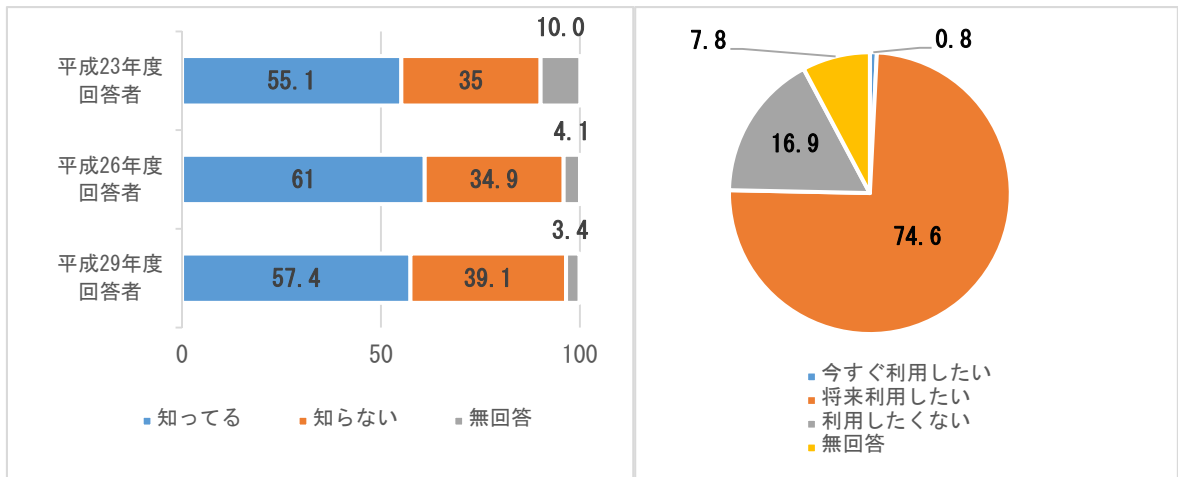
(5) 同システムを利用したいか[P-93]



緊急通報システムを知っているかどうかについては、「知っている」(48.6%)、「知らない」(46.9%)となっている。同システムを利用したいと思うかについては、「将来利用したい」(80.9%)、「利用したくない」(6.3%)、「今すぐ利用したい」(3.4%)となっている。

(6) 給食サービスを知っているか [P-94]

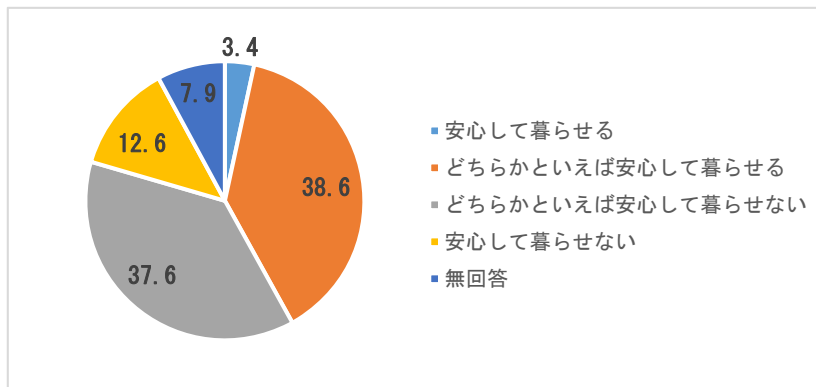
(7) 同サービスを利用したいか [P-95]



高齢者世帯向けの給食サービスを知っているかどうかについては、「知っている」(57.4%)、「知らない」(39.1%)となっている。同サービスを利用したいと思うかについては、「将来利用したい」(74.6%)、「利用したくない」(16.9%)、「今すぐ利用したい」(0.8%)となっている。

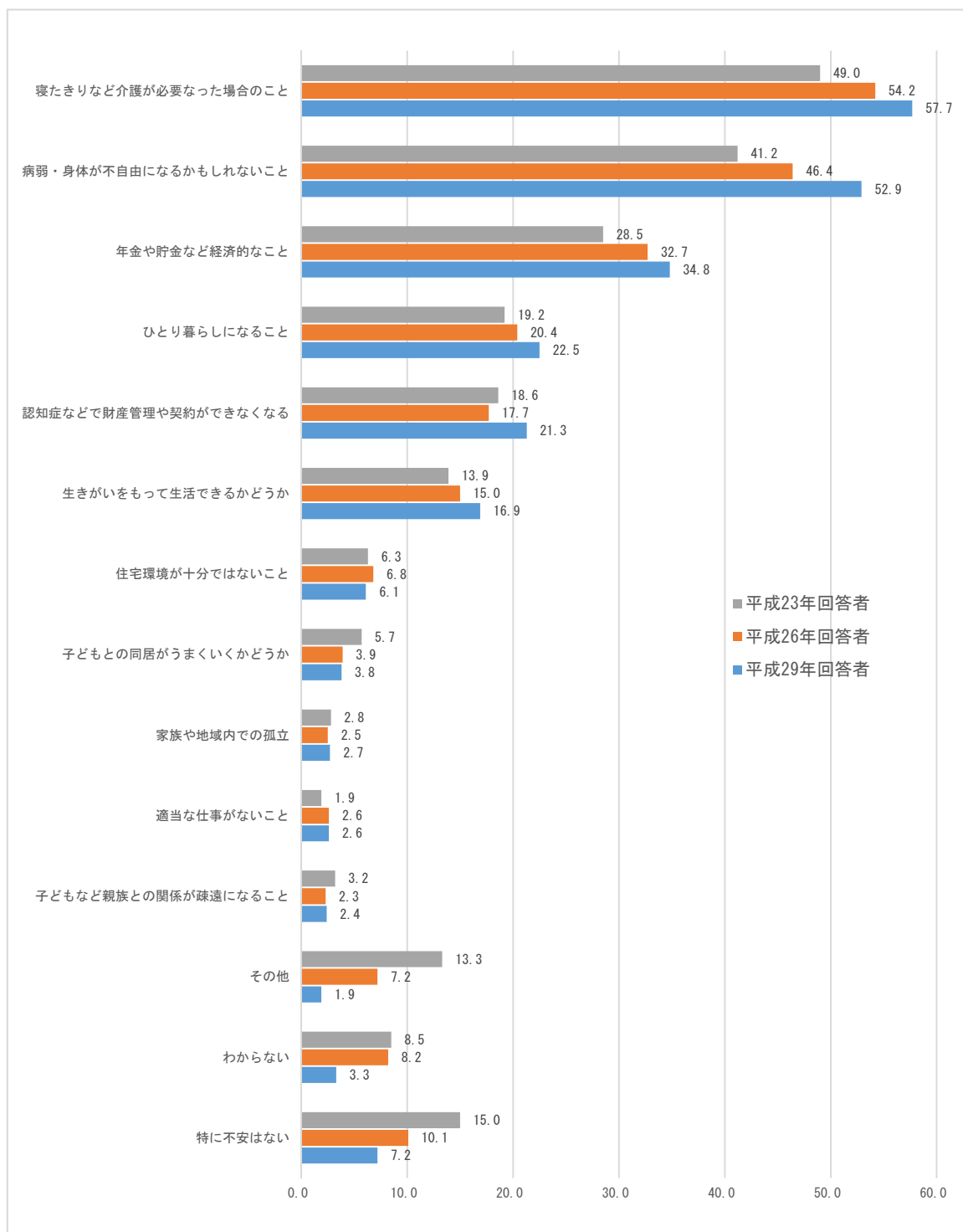
5 今後のことについて

(1) 高齢者が安心して暮らせるまちだと思うか [P-99]



高齢者が安心して暮らせるまちだと思うかについては、「どちらかといえば安心して暮らせる」(38.6%)、「どちらかといえば安心して暮らせない」(37.6%)、「安心して暮らせない」(12.6%)、「安心して暮らせる」(3.4%)となっている。

(2) 将来の不安や心配ごと [P-98]



将来の不安や心配ごとについては、「寝たきりなど介護が必要になった場合のこと」(57.7%)、「病弱・身体が不自由になるかもしれないこと」(52.9%)、「年金や貯金など経済的なこと」(34.8%)、「ひとり暮らしになること」(22.5%)、「認知症などで財産管理や契約ができなくなる」(21.3%)となっている。